

6月議会に係る記者会見

平成28年5月30日（月）午前11時～
伊賀市役所 2階 第3会議室

1. 市長からの発表

皆さんこんにちは

伊勢志摩サミットが無事に終了いたしました。私もほっとしています。ワーキングランチやディナーのメニューを拝見いたしました。想像以上に伊賀の物品を重要なところで使っていただきありがとうございました。今後のシティプロモーションに大いに役立ってくれるものと期待しています。本日、6月議会定例会の召集告示をいたしました。今日、議会運営委員会が開催され6月6日に開会し、27日までの22日間の会期で開催されることとなりました。

さて、6月議会定例会には、一般会計補正予算をはじめ条例改正など9議案を提出することとしています。

まず、一般会計補正予算では、既定の予算額から歳入歳出それぞれ1億1690万3千円を減額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ453億9961万9千円とするものです。

そのうち主なものといたしましては、

- ・市民や観光客が快適に利用できる環境を整え、誘客推進にもつなげるために、南庁舎北側駐車場を舗装する工事費として1718万4千円
- ・熊本地震の被災地支援として、応急危険度判定士、廃棄物処理支援の職員等を派遣しました。今後の見込みなどこの支援経費として469万4千円
- ・5月19日ウィッツ青山学園高等学校対策室を設置しました。履修回復措置及び履修認定などにかかる代行経費も含め、1027万7千円
- ・上野東部地区市民センター整備工事として3638万4千円の増額などです。

条例関係では、

- ・伊賀市空き家等の適正管理に関する条例の全部改正について
提出議案では、「伊賀市空き家等の適正管理に関する条例の全部改正について」です。昨年から作業を進めてきました「伊賀市空き家等対策計画」の策定に基づき今後特定空き家等への措置を進めます。市が窓口となる空き家バンクを創設し、移住交流施策と併せ、空き家の利用を進めるため、今議会で条例の全部改正を提出します。

2. その他（主な質疑応答の概要）

記者：補正予算の提出について、南庁舎北側駐車場舗装費用ですが、今年度当初予算案で議決されず削除されましたが、今回は以前とどう違うのですか。また、今回は補正予算が通るとの見通しをもって提案されていると思いますが、どのように考えて提出されましたか。

市長：南庁舎のなし崩し活用に繋げるものではありません。伊勢志摩サミットによる集客効果や誘客効果により来客が増加すると思いますので、大型バスや乗用車も快適に利用できる駐車場の整備が必要です。また、近隣の方にも砂埃などにより環境面で大変ご迷惑をおかけしています。議会でご理解をいただければならないと思います。

記者：ウィッツ青山学園高等学校に関連して、1027万円の予算ですが、履修回復措置に絡む予算ですか。後々にウィッツには経費の弁済を請求するのですか。

市長：基本的にはしっかりと生徒の履修回復措置を早くしなければならぬので、ウィッツの方で支出しなければならぬものも伊賀市で当面は立替払いをして対応しなければならぬので計上しています。

記者：どのくらい返済してもらうことになりますか。

担当：回復措置に係る経費として445万7千円は確実に請求します。残りについては、今後、弁護士に相談して、ウィッツに請求するべき内容について精査をします。

記者：ウィッツがこのようなこととなり、一部の立替払いとはいえ1027万円もの市民負担がひとまずかかることについてどうお考えですか。

市長：行政として、本来しなければならないことが、できていなかった。伊賀市としての監督、設置責任、認可者としての責任があるので、その責任をどの程度果たしてきたかという瑕疵割合により費用の負担があると思います。本来は特区により利益があるとして運用してきたわけですから、それがしっかりと運営できていなかったという点で行政が責任を負うものです。伊賀市とウィッツの負担するべき割合については、教育問題に精通した弁護士に相談をして決める予定で、市民の負担が少なくなるようにしなければなりません。

記者：議会運営委員会のときに庁舎駐車場の整備は喫緊の課題であると言われましたが、なぜ今となったのですか。

市長：より早い段階でこのような問題は解決できると思っていましたが、解決が長引いたため今となりました。駐車場整備に関しては、庁舎保

存の話とは別で、庁舎管理上の問題です。

記者：駐車場整備の費用ですが、平成28年当初予算案段階より大幅に減額されていますが、どのように違うのですか。

担当：アスファルト舗装の厚みを薄くすることにより予算を減額しました。北庁舎跡地と中央公民館跡地に合計して、普通車が77台と大型バスが7台分駐車できる面積です。

記者：南庁舎の洗浄費用についてはどう対応されるのですか。

市長：クラウドファンディングで対応したいと考えていますが、まだその段階に至っていません。

記者：東京都上野公園の国立西洋美術館を世界遺産登録へ諮問機関が勧告したことについて感想をお願いします。

市長：国立西洋美術館が世界遺産登録に認定されることは喜ばしいことです。国立西洋美術館設計の際の裏話として、愛弟子である坂倉準三が逆にル・コルビュジエに与えた影響が大変大きかったと言われていいます。この伊賀市役所南庁舎においても、そうした一連の価値観の中で据えなおして、その重要性を考えて行くべきであると思います。